



福崎町制60周年記念 井上通泰生誕150年記念

# 第37回山桃忌

## 今年のテーマは「妖怪」!

8/6(土)第1部「山桃忌と妖怪」要予約

13:10~17:00

式典、吉備舞、基調講演、記念講演、シンポジウム

8/7(日)第2部「神楽の中の妖怪たち」予約不要

13:00~15:30

ひろしま安芸高田神楽上演  
演目: 葛城山、恵比須舞、八岐大蛇

8/8(月)第3部「日韓共同学術会議」予約不要

9:30~15:10

研究発表、シンポジウム

8月6日(土)~8日(月)

会場: 福崎町エルデホール

<問い合わせ・申し込み>

福崎町教育委員会 社会教育課

電話: 0790-22-0560



福崎町立  
柳田國男・松岡家記念館  
〒679-2204

神崎郡福崎町西田原  
1038の12  
電話: 0790-22-1000

### 山県有朋との出会い

常磐会の発足

通泰は、岡山から再び東京へ移り、井上医院を開業します。眼科医として診療する中、文学の友である、森鷗外や賀古鶴所と交流し、歌の研究にも熱心に取り組みました。新聞「日本」歌壇の選者となり、歌評「城南莊歌話」を連載しました。



柳田國男・松岡家記念館



『常磐会詠草』

常磐会は、先月号でも少し紹介しましたが、明治39年につくられた歌会です。山県が発案し、発足に尽力した鷗外と鶴所が幹事をつとめ、通泰は選者の1人となりました。全185回の会が開かれましたが、山県の逝去によって閉会しました。会の選歌は、『常磐会詠草』として5篇刊行されました。

通泰の号である「南天莊」と名乗りはじめたのもこの頃です。

☆☆入館案内☆☆  
☆開館時間  
9時~16時30分  
(入館は16時まで)  
☆休館日  
月曜日、祝日の翌日  
12月28日~1月4日  
☆入館料  
無料



愛用の天秤  
(姫路文学館蔵)

また、松岡家の人々や文人らとの交流を示す資料も展示しています。ぜひ、お越しください。

## 井上通泰展

歌を詠み愛した眼科医

記念館では、11月27日(日)まで、井上通泰展を開催しています。

通泰の生誕150年を記念して開催する本展は、眼科医・歌人・国文学者として活躍した通泰の業績を、貴重な資料をもとに紹介します。



昔話と伝説のちがいは? (福崎西中学校)

ふるつと学習を終えて  
6月29日・30日の2日間、町内の小学5・6年生と中学生がふるさと学習を行いました。



館日記